

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1年	2単位	卒業：必修、保育士：必修
担当教員			
花城 暢一			

講義概要	①児童養護について理解する 家庭養育について理解する 社会的養護について理解する ②欧米の歴史について学習する 日本の歴史について学習する 先駆者の取り組みについて学習する ③施設養護について理解する 里親について理解する グループホーム等について理解する ④児童相談所の役割について理解する その他の関係機関・団体の役割について理解する ⑤職業倫理について考察する 保育士の資質について考察する 実践事例の検討を行う
授業計画	1 オリエンテーション 講義のねらいと進め方について 学習課題 予習：配布資料を読む。 2 社会的養護と保育士 社会的養護の意味、目標、視点を学習する 学習課題 復習：社会的養護と保育士の関係性について振り返る。 予習：配布資料を読む。 3 社会的養護の成り立ちと最近の動向 社会的養護の歴史を学ぶ 学習課題 復習：社会的養護の歴史について振り返る。 予習：配布資料を読む。 4 社会的養護の基本的な考え方 子どもの権利、自立支援等について学ぶ 学習課題 復習：社会的養護の基本的な考え方について振り返る。 予習：配布資料を読む。 5 社会的養護の種類と内容1 社会的養護の形態を学ぶ 学習課題 復習：社会的養護の形態について理解する。 予習：配布資料を読む。 6 社会的養護の種類と内容2 施設養護の内容を学ぶ ～養護・障害児系施設～ 学習課題 復習：社会的養護の種類と内容(養護に・障害児系施設)について理解する。 予習：配布資料を読む。 7 社会的養護の種類と内容3 施設養護の内容を学ぶ ～治療・育成系施設～ 学習課題 復習：社会的養護の種類と内容(治療・育成系施設)について理解する。 予習：配布資料を読む。 8 社会的養護の種類と内容4 家庭的養護の種類と内容を学ぶ 学習課題 復習：社会的養護の種類と内容(家庭的養護)について理解する。 予習：配布資料を読む。 9 施設養護における保育士の援助 施設養護の目標・過程・援助を学習する 学習課題 復習：施設における保育士の役割等を理解する。 予習：配布資料を読む。 10 家庭への支援 家庭機能、保育士の役割を学習する 学習課題 復習：家庭への支援(保育士の役割)について理解する。 予習：配布資料を読む。 11 施設と関係機関 施設と児童相談所等の関係機関の関わりを学ぶ 学習課題 復習：施設と関係機関の関わりについて理解する。 予習：配布資料を読む。 12 里親の現状と課題 里親制度の現状、諸課題について学ぶ 学習課題 復習：里親制度の現状と課題について振り返る。 予習：配布資料を読む。 13 関連施設・機関の状況把握 I

	<p>視聴覚教材を使用した学習</p> <p>1 4 学習課題 復習：社会的養護の取り組みについて振り返る。 予習：配布資料を読む。</p> <p>関連施設・機関の状況把握Ⅱ 視聴覚教材を使用した学習</p> <p>1 5 学習課題 復習：社会的養護の取り組みについて振り返る。 予習：配布思慮を読む。</p> <p>保育士の役割と専門性 社会的養護における保育士の役割と専門性について学ぶ</p> <p>学習課題 復習：社会的養護における保育士の役割と専門性について理解する。 予習：配布資料を読む。</p>																										
授業形態	講義																										
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>評価の観点</th> <th>評価手段・方法</th> <th>評価比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">関心・意欲・態度</td> <td rowspan="2">社会的養護における保育士の役割について理解を深めることができる。</td> <td>レポート課題</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>学習に取り組む姿勢</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">思考・判断</td> <td rowspan="2">社会的養護の歴史的変遷を踏まえ、今日の社会的養護の課題を理解することができる。</td> <td>レポート課題</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>筆記試験</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">技能・表現</td> <td rowspan="2">社会的養護における保育士の援助方法・姿勢について理解することができる。</td> <td>レポート課題</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>筆記試験</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>知識・理解</td> <td>社会的養護の基本的な考え方を理解することができる。</td> <td>筆記試験</td> <td>20%</td> </tr> </tbody> </table> <p>○授業内で実施するレポート課題（30%） ○評価期間内に実施する筆記試験（60%） ○事例検討など、授業全体を通した学習に取り組む姿勢（10%）を総合して評価を行う。</p>		評価の観点	評価手段・方法	評価比率	関心・意欲・態度	社会的養護における保育士の役割について理解を深めることができる。	レポート課題	10%	学習に取り組む姿勢	10%	思考・判断	社会的養護の歴史的変遷を踏まえ、今日の社会的養護の課題を理解することができる。	レポート課題	10%	筆記試験	20%	技能・表現	社会的養護における保育士の援助方法・姿勢について理解することができる。	レポート課題	10%	筆記試験	20%	知識・理解	社会的養護の基本的な考え方を理解することができる。	筆記試験	20%
	評価の観点	評価手段・方法	評価比率																								
関心・意欲・態度	社会的養護における保育士の役割について理解を深めることができる。	レポート課題	10%																								
		学習に取り組む姿勢	10%																								
思考・判断	社会的養護の歴史的変遷を踏まえ、今日の社会的養護の課題を理解することができる。	レポート課題	10%																								
		筆記試験	20%																								
技能・表現	社会的養護における保育士の援助方法・姿勢について理解することができる。	レポート課題	10%																								
		筆記試験	20%																								
知識・理解	社会的養護の基本的な考え方を理解することができる。	筆記試験	20%																								
教科書・参考書	<p>テキスト：参考資料をその都度配布します。</p> <p>参考書：『保育と社会的養護原理』大竹智 他 編集 みらい 『保育福祉小六法』みらい</p>																										
履修条件																											
履修上の注意																											
オフィスアワー	授業、会議、実習巡回、出張等が入っていない場合は随時対応します。																										
備考・メッセージ																											